



(F8-E Crusader) 原口典之

Noriyuki HARAGUCHI
原口典之



Yukihiro YANAGI
柳幸典

2017.
9/16 SAT ▶ 12/3 SUN

Project Goodwill 柳幸典

ART BASE MOMOSHIMA 5th Anniversary Special Exhibition "CROSSROAD 2"

Date:
September 16th – December 3, 2017

Venues:
Onomichi Area _ Onomichi Warehouse No.3, Former Yagi Stationary Store
Momoshima Area _ ART BASE MOMOSHIMA, Nisshokan,
Goemon Bath House "1731"

Hours:
Onomichi Area _ 11am-5pm (Closed on Monday & Tuesday)
Momoshima Area _ 10am-5pm (Closed Monday through Wednesday)

Tickets:
Onomichi Area _ 500JPY (Onomichi Warehouse No.3)
Momoshima Area _ 1000JPY (ART BASE MOMOSHIMA, Nisshokan,
Goemon Bath House "1731")

※All access tickets for both Onomichi and Momoshima venues - 1000JPY

CROSSROAD 2

ART BASE MOMOSHIMA

(迷宮) 山本基 ©Motoi Yamamoto

Motoi YAMAMOTO
山本基

(ヒノマル-イルミネーション) 柳幸典

石内都
Miyako ISHIIUCHI

(Frida by Ishiuchi#4) 石内都 ©Ishiuchi Miyako

CROSSROAD 2

2017.
9/16 SAT ▶
12/3 SUN

ART BASE MOMOSHIMA

ART BASE MOMOSHIMA
YANAGI YUKIHIRO
CROSSROAD

平成29年度 文化庁
文化芸術創造活用
文化庁
プラットフォーム形成事業

beyond 2020

十路序

AIR Onomichi

再生
NPO法人尾道空き家再生プロジェクト

A Center of Art
through the
Sea and Mountains
海と山のアート回廊

TERUMO FOUNDATION
for LIFE SCIENCES
and ARTS

会場：百島会場 | アートベース百島、旧百島東映劇場「日章館」、五右衛門風呂の家「乙1731」
尾道会場 | 県堂上屋3号倉庫、旧八木文教店
開館時間：百島会場 | 10:00~17:00 尾道会場 | 11:00~17:00
休館日：百島会場 | 月・火・水 尾道会場 | 月・火
観覧料：百島会場 | 大人 1,000円、大学生 800円 尾道会場 | 大人 500円、大学生 300円
*高校生以下無料 *百島会場をご覧のお客様は尾道会場もご覧いただけます。

主催：アートベース百島、現代アートの創造発信事業実行委員会
連携：「海と山のアート回廊」実行委員会、AIR Onomichi、空き家再生プロジェクト、シネマ尾道
協力：百島町内会、百島工房、工学院大学榎原徹研究室
助成：文化庁、尾道市、テルモ株式会社、公益財団法人テルモ生命化学芸術財団

2014年の「CROSSROAD 1」に引き続き、アートベース百島5周年記念企画として「CROSSROAD 2」を開催します。

尾道駅から徒歩5分の西御所県営上屋3号の大空間に、国際芸術祭「ヨコハマトリエンナーレ2017」でも展示中の柳幸典の大作「God-zilla」がさらにパワーアップして尾道に上陸。「CROSSROAD 1」での原口典之の大作「F8-E Crusader」と対決します。歴史的情緒豊かな尾道水道と鞆の浦との中間に位置する離島「百島」の廃校をアートで再活用したアートベース百島館内では、石内都の写真作品「フリーダ・カーロ」シリーズの展示を行います。加えて百島島内の空き家を再生し、宿泊施設とアート作品の展示空間を兼ねたアートハウス五右衛門風呂の家「乙1731」を初公開。宿泊施設として改修される過程を公開するとともに、再生された土蔵には原口典之が新作を予定、母屋には尾道市出身の山本基が塩のインスタレーションを滞在制作。最後には鑑賞者と共に作品を海に還すプロジェクトを行います。尾道商店街の長く空き店舗となっていた「旧八木文教店」では、本展覧会の情報センターとして再生されると同時に新人作家の発表の場となります。

Five locations in Onomichi city will present works by Yukinori Yanagi, Noriyuki Haraguchi, Miyako Ishiuchi and Motoi Yamamoto: At Onomichi warehouse No.3 near the Onomichi Station, Yukinori Yanagi's "God-zilla," a large-scale installation currently exhibited at YOKOHAMA TRIENNALE 2017, will be on view for the first time in this city. Also, an artwork by Noriyuki Haraguchi, "F8-E Crusader," originally created for the "CROSSROAD 1" exhibition in 2014, will be shown in this venue. ART BASE MOMOSHIMA - a closed down junior high school, presently serves as an art center, located in Momoshima, an island located between historical Onomichi Channel and Tomonoura region-, will exhibit "Frida" series by Miyako Ishiuchi. On the occasion of this "CROSSROAD 2" exhibition, ART BASE MOMOSHIMA will open a new gallery and accommodation facility, Goemon-bath House "Otsu 1731." This art house, as we call it, is a renovated old vacant house on the island. A new installation by Noriyuki Haraguchi will be shown in its storehouse, kura. A video documentation of construction/renovation process of the house will also be on view. In the main building of the house, Motoi Yamamoto, an artist from Onomichi, will show an installation work of salt. This installation is followed by a performance titled "Return to the Sea," scheduled at the end of the exhibition period, in which the artist will return the work to the sea with the help of viewers. Back on the mainland, a former Yagi Stationary Store, located in a Onomichi shopping district and out of business for ten years, will open as "CROSSROAD 2" Information Center. Works by emerging artists will be on view.

関連イベント

アートベース5周年記念イベントとして、尾道唯一の映画館であるシネマ尾道にて「フリーダ・カーロの遺品 ―石内都、織るように―」を1日のみ特別上映。同時に、石内都、小谷忠典監督によるスペシャルトークイベントを開催いたします。

日時：11月5日[日] / 14:00 上映(仮) / 料金：1800円(仮) / 会場：シネマ尾道 <http://cinemaonomichi.com>

As ARTBASE MOMOSHIMA's 5th anniversary special event, a film screening of "The Legacy of Frida Kahlo" and talk with the director, Tadanori Kotani and the artist, Miyako Ishiuchi, will take place at Cinema Onomichi on November 5th (Sun)

Artists

石内都

ISHIUCHI Miyako

群馬県桐生市生まれ。初期三部作で街の匂い、気配、空気をとらえ、同じ年生まれの女性の手と足の作品「1・9・4・7」以降、身体にのこる傷跡シリーズを展開。1979年、第4回木村伊兵衛写真賞受賞。2005年「Mother's 2000-2005 未来の刻印」でヴェネチア・ビエンナーレ日本代表。2008年広島市現代美術館で個展「ひろしま」を開催、写真集を出版。2009年第50回毎日芸術賞受賞。2012年丸亀市猪熊弦一郎現代美術館にて個展「網の夢」を開催。2013年ロンドン・テートモダンにて収蔵展及びマイケル・ホッペンギャラリー個展、「Frida by Ishiuchi」をメキシコ・RMより出版。2014年ハッセルブラッド国際写真賞受賞。求龍堂より写真集「From ひろしま」出版。



(ひろしま #9) Donor: Ogawa, R. ©Ishiuchi Miyako

(ユーラシア)



(ワンダリング・ミッキー)



1959年福岡生まれ。1991年にイェール大学大学院修了。1993年、第45回ヴェネチア・ビエンナーレに選ばれ、アペルト部門で日本人で始めて受賞する。以後ニューヨークにスタジオを構え、多くの国際展に招待される。1992年の直島コンテンポラリー・アート・ミュージアム(当時)の開館に伴い個展に招待された事が始まりで瀬戸内海の島の魅力に取り憑かれ、1995年に銅の精錬所廃墟がある犬島に出会い「犬島プロジェクト」を着想する。2008年、明治の近代化産業遺産と昭和の三島由紀夫のメッセージに自然エネルギーの技術を融合させた美術館、「犬島精錬所美術館」を完成させる。ニューヨーク近代美術館やイギリスのテート・モダンなど多くの美術館に作品が収蔵されている。

原口典之

HARAGUCHI Noriyuki

1946年神奈川県横浜須賀生まれ。日本大学美術学部美術学科卒業。1977年、ドイツの カッセルで4年ごとに開催される国際的な美術展、「ドクメンタ6」に初めて日本人作家として選ばれ、廃油を満たした巨大な鉄のプールを発表し欧米中心の美術界に衝撃を与える。1978年にはデュッセルドルフのGalerie Alfred Schmelaで海外での初個展を成し遂げる。2007年ハンブルグのクンストハレにおけるマレーヴィッチへのオマージュ展など、大規模な個展で海外での評価が高い。2012年、ニューヨーク近代美術館で開催された「TOKYO1995-70: A New Avant-Garde」展に参加、ART BASE 百島で制作された「オイル・プール」は、サイトスペシフィックに展示された状態としては世界に二つしか現存しない。



(物性I)



(OOOOOOOOO)

1966年広島県尾道市生まれ。1995年金沢美術工芸大学卒業。金沢市在住。浄化や清めを喚起させる「塩」を用いてインスタレーション作品を制作。床に巨大な模様を描く作品は、数日から数週間をかけて一人で描き上げる。また展覧会最終日には作品を鑑賞者と共に壊し、その塩を海に還すプロジェクトを実施している。主な展覧会に、2003年「ファースト・ステップス」MoMA P.S.1 / ニューヨーク。2004年「21世紀の出会いー共鳴、ここから」金沢21世紀美術館。2010年「MOT アニュアル2010：装飾」東京都現代美術館。個展「ザルツ」サント・ペーター教会/ケルン。2011年「個展 しろきもりへ」箱根彫刻の森美術館。2012-14米巡回個展「海に還る」。2013年「物の哀れ」エルミタージュ美術館/サントペテルブルグ、2016年「瀬戸内国際芸術祭」、「六本木アートナイト」等がある。

山本基

YAMAMOTO motoi

海と山のアート回廊
連携事業 (10月中旬公開制作)

(たゆたう庭)

Photo: em yamaguchi ©Motoi Yamamoto



展示会場

〈尾道会場〉 Onomichi Area

出展作家：柳幸典、原口典之 他

1. 西御所県営上屋3号倉庫

尾道市西御所町5-25

昭和18年建造の建築史的にも価値のある港湾倉庫をオルタナティブ・アート・ギャラリーとして再活用したプロジェクトです。柳幸典「Project God-zilla」、原口典之「F8-E Crusader」を巨大な空間に展示。



5. 五右衛門風呂の家「乙1731」

百島町乙1731

長く空き家だった御屋敷を、芸術観賞と宿泊のできるアートハウスへ改修中。土蔵には原口典之の重量級の新作を展示、大広間には山本基が10月16日から21日まで現地滞在制作、11月には「海に還るプロジェクト」を行います。



4. 旧百島東映劇場「日章館」

百島町1340

テレビの登場によって廃墟となっていた映画館をアートで再生したプロジェクトです。100円玉を入れると柳幸典の「ヒノマル・イルミネーション」が点灯します。当時のままの残る映写機もご覧ください。

◎アクセス

百島には橋がありませんので、フェリーで越し下さい。福田港(百島)からART BASE百島までは徒歩10分です。小さな島ですので、島内の移動はお車より徒歩や自転車をお勧めいたします。

【船の時刻・料金】 <http://bingoshosen.co.jp/>
※福田港からART BASE百島までは、神社の境内を抜けて行くため急な石段がございます。お越しの際には、スニーカーなどの歩きやすい靴をお勧めいたします。足の不自由な方や荷物の多い方は、路線バス「ももしま号」をご利用ください。
【ももしま号(島内路線バス)】 ※日曜運休 福田港→中学校前下車、ART BASE 百島まで徒歩3分。

【電車】 山陽本線尾道駅より尾道ポートターミナルまで徒歩3分です。ポートターミナルよりフェリーまたは高速艇にご乗船ください。約30~40分で福田港に到着します。
※新幹線をご利用の場合、山陽新幹線福山駅または三原駅で在来線にお乗り換えいただき、尾道駅までお越しください。

【車】 歌津(尾道市向島町)と常石港(福山市沼隈町)が最寄りの港になります。各港に無料駐車場がございますので、ご利用下さい。10分~20分ほどで福田港に到着します。

【飛行機】 広島空港より、リムジンバスで三原駅または白石駅までお越し下さい。各駅からは電車をご利用いただけます。

【高速バス】 広島~尾道、京都~尾道、大阪~尾道間は高速バスの定期便が運行しています。

その他詳細はHPをご覧ください。尾道、百島での宿泊施設の情報もご案内しています。 <http://artbasemomoshima.jp>
お問い合わせ | Tel: 0848-73-5105 E-mail: info@artbasemomoshima.jp



2. 旧八木文教店

尾道市土堂一丁目4-22

センター街で10年以上閉じられていた旧文具店を、本展覧会の情報センターと、若手作家の発表の場として光を入れます。アートベース百島スタッフのお祖母さんの生家の縁のある場所で映像作品が展示されます。

〈百島会場〉 Momoshima Area

出展作家：柳幸典、原口典之、石内都、山本基 他

3. アートベース百島

百島町1440

平成11年に閉校した旧百島中学校舎を約2年かけて改修したアートセンター。2012年のオープンから今年で5周年を迎えます。5周年記念特別展として、石内都「フリーダ」シリーズほか、柳幸典や原口典之の大型常設作品を展示しています。



百島幼稚園
百島小・中学校

